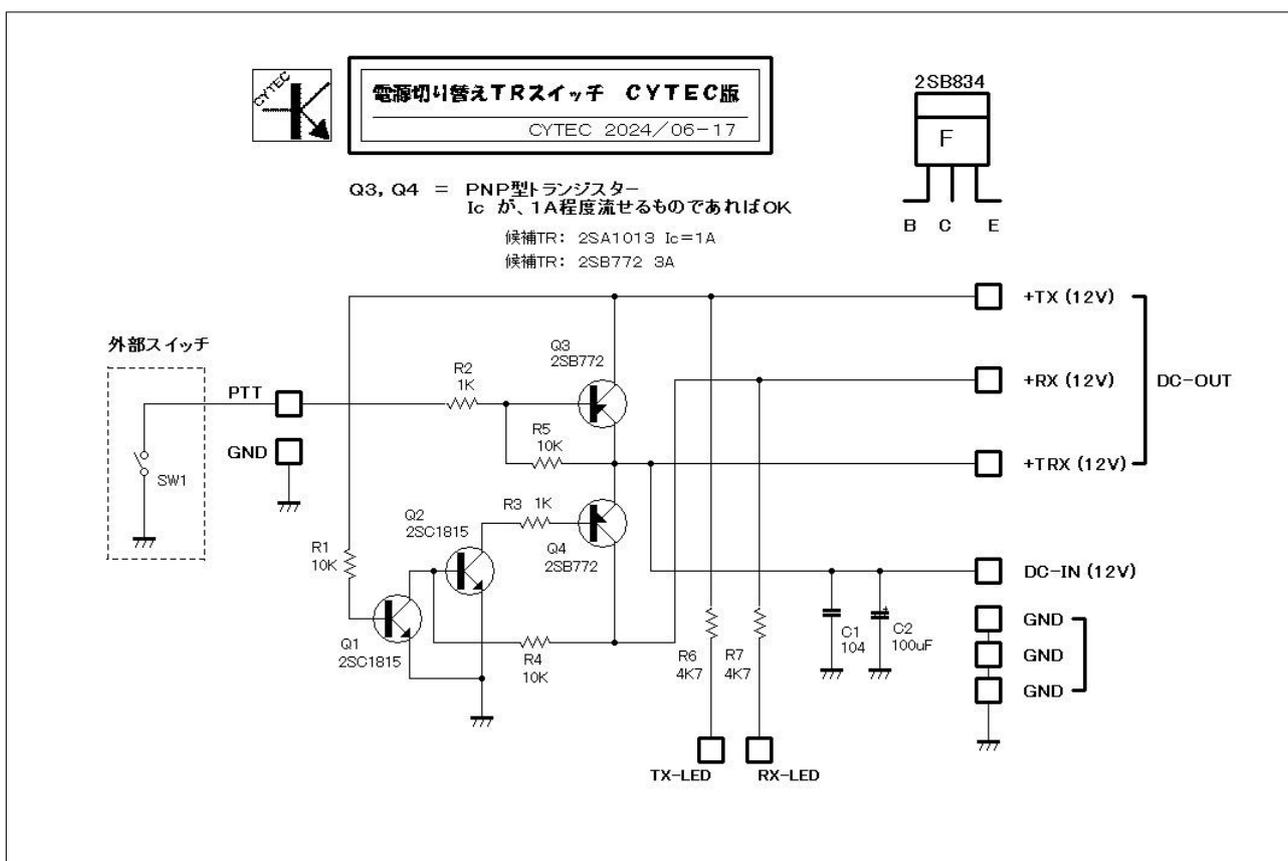


トランシーバーの送受信切り替えを、電源で行っている場合に使える、汎用タイプ電源切り替えユニットの製作マニュアルです。

## 1) 回路図

下記の様に、PNPトランジスターを使用した、スイッチング回路です。

- 端子名の意味は、
- ・+TRX = 常時+12V、
  - ・+RX = 受信時+12V、
  - ・+TX = 送信時+12V
  - ・RX-LED = 受信時LED点灯、
  - ・TX-LED = 送信時LED点灯
  - ・PTT = 送受信切り替えスイッチ



## 2) 組み立て時の注意点

組み立ては、難しくはないと思います。背の低い部品から、実装してください。

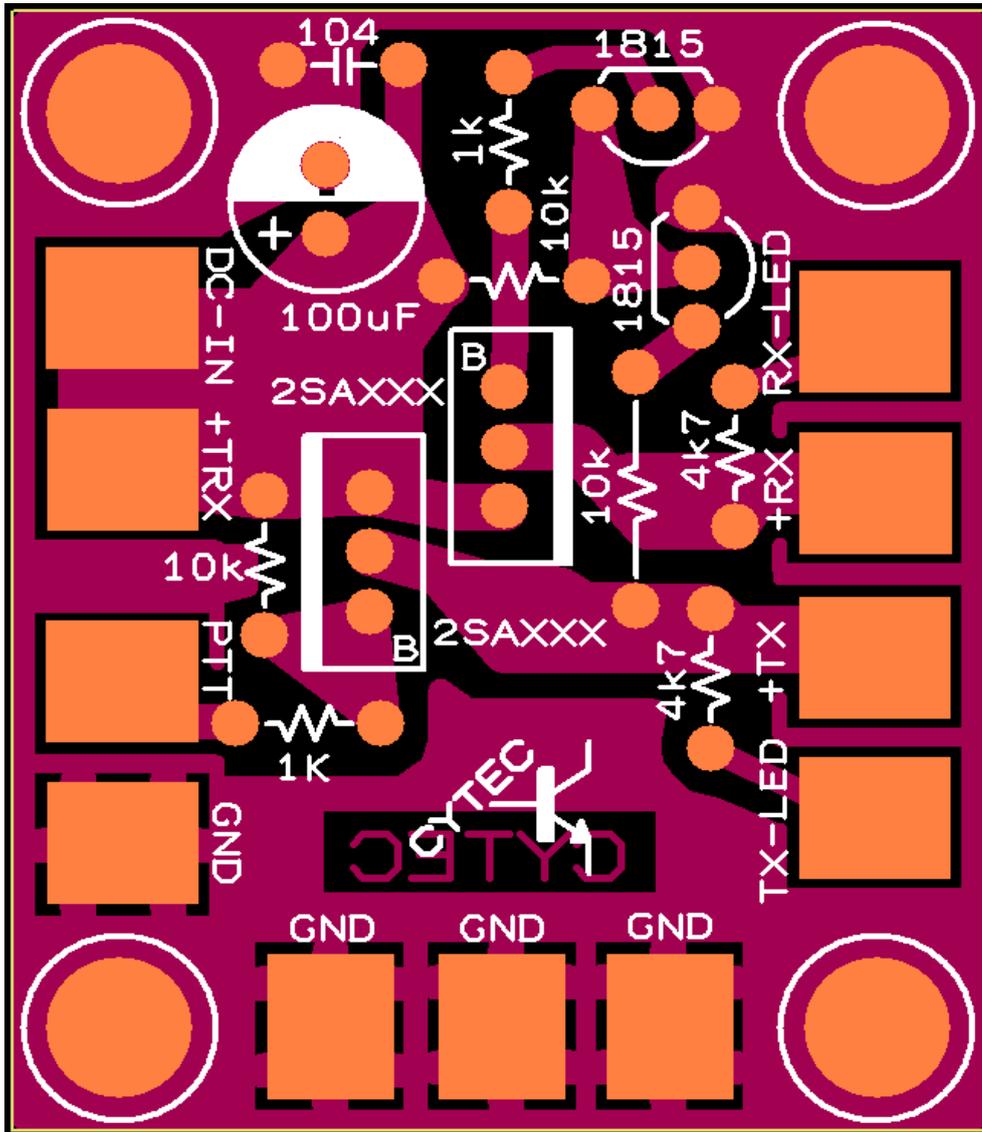
注意点としては、トランジスターの、足ピンを間違えないようにして下さい。

電流を受け持つトランジスターを、実装する場所のシルクで、「B」とあるのはベースが入る所です。そこから順に、B, C, E となります。

送受信時点灯するLEDの、電流制限抵抗の値が4.7Kですが、使用するLEDによっては暗い場合があります、その際は抵抗値を変えて、ちょうど良い明るさにしてください。

部品とピン・アサインを、間違えなければ必ず動作します。

### 3) 部品配置図



\*\*\*\*\*

CYTEC

ご質問は、[cytec@cytec-kit.com](mailto:cytec@cytec-kit.com) まで、メールをお送りください。

2024